

川上・川下 ビジネスネットワーク事業

貴社の経営課題解決のための様々な支援を提供します。

コーディネーター

これらの支援活動は豊富な経験と幅広い人脈を持つ企業OB(K.K-net登録コーディネーター)が行います。

STEP

1

まず貴社の技術・製品についてお聞きます。

STEP

2

支援のための戦略を立て、様々なビジネスチャンス創出の機会を提供します。

- グループ会議
- プレゼン会
- ブラッシュアップ会議
- ニーズ説明会
- 販路開拓コーディネート事業連絡会
- 大手企業とのマッチング会

STEP

3

成果を出すための活動を行います。

- ① 取引先の紹介(マッチング活動)
- ④ 資金調達・労務関係等の支援(サポート活動)
- ② 国の販路開拓支援事業の活用(プロジェクト活動)
- ⑤ 広報支援(メディア活用)
- ③ 国の技術支援事業等の活用(プロジェクト活動)
- ⑥ マッチングイベントの開催および出展案内

成果 27年度実績

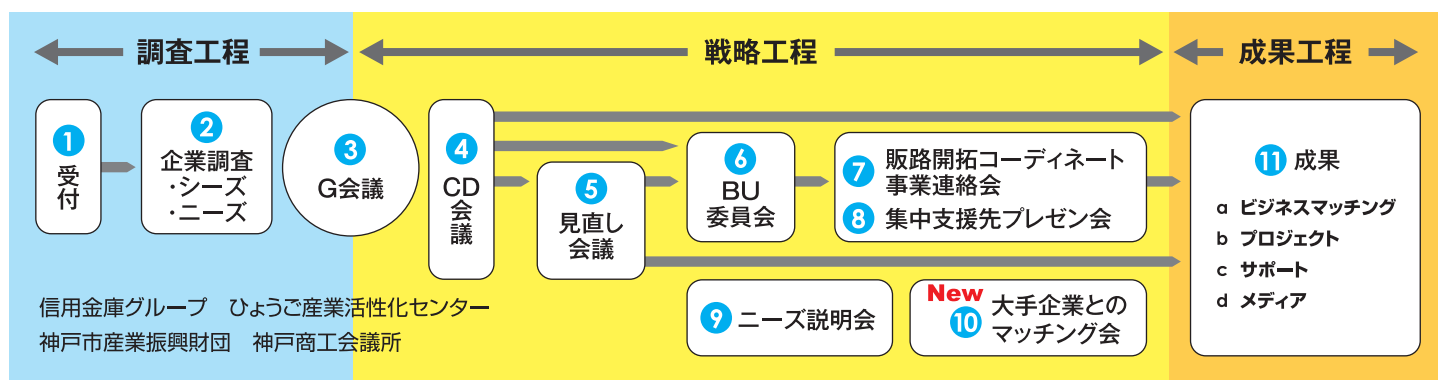
活動	マッチング	プロジェクト	サポート	メディア掲載件数	展示会出展企業数
成立件数	81	14	123	42	64

主催機関	一般社団法人 兵庫県信用金庫協会／公益財団法人 ひょうご産業活性化センター／公益財団法人 神戸市産業振興財団／神戸商工会議所
協力機関	公益財団法人 新産業創造研究機構／一般社団法人 関西産業活性協議会
支援機関	近畿経済産業局／独立行政法人 中小企業基盤整備機構近畿本部

申込み:連絡先

一般社団法人 兵庫県信用金庫協会
川上・川下ビジネスネットワーク事業事務局
TEL. 078(200)4180 FAX. 078(251)6075

K.K-net



調査工程

1 受付

信用金庫グループを中心とした各関係機関がシーズ・ニーズ保有企業の掘り起こしを行い、対象先として推薦する。

2 企業調査

コーディネーターが信用金庫グループなど関係機関と協働し、ヒアリングを行う。

3 グループ会議(G会議)

専門性を考慮してコーディネーターをグループ分けし、対象企業の内容を協議・支援策を検討する。

4 コーディネーター会議(CD会議)

全コーディネーターが一同に会し情報を共有するとともに、事業活動の推進や成果創出のための協議を行う。

5 見直し会議

推薦信用金庫ごとに前年度調査先を見直し、更なる支援策を検討する。

6 ブラッシュアップ委員会(BU委員会)

各会議で選出されたブラッシュアップ企業の経営者とともに経営課題を明確にし、その具体的解決策を検討する。

7 販路開拓コーディネート事業連絡会

BU委員会を経て適切と思われる企業を中小機構の販路開拓コーディネート事業へ推薦し、採択の可能性を検討する。

8 集中支援先プレゼン会

各会議で選出された企業が、全コーディネーターに対して販路開拓のためのプレゼンテーションを行う。

9 ニーズ説明会

大手・準大手企業のニーズ説明会を開催し中小企業のビジネスチャンスを生み出す。

10 大手企業とのマッチング会

大手・準大手企業に対して中小企業が自社の技術や製品を紹介し、取引の可能性を探る。

11 様々な活動により成果につなげる。

a ビジネスマッチング活動

■ 個別マッチング……………コーディネーターが個別企業同士のマッチングをアレンジする。

b プロジェクト活動

■ 販路開拓コーディネート事業の活用…中小企業基盤整備機構近畿本部が展開するテストマーケティング事業を活用する。

■ 新事業開発支援……………公的認定事業「NEDO・サポイン・新連携・農商工連携他」を活用するための申請書等の支援を行う。

c サポート活動

■ 技術開発支援……………コーディネーターによる技術指導のほか、工業技術センター・NIRO等の活用や専門家派遣を行う。

■ 経営相談……………経営全般に渡る相談に応じ、関係機関と連携して専門家派遣等を行う。

■ 労務関係支援……………新規雇用における人材紹介や、神戸商工会議所のジョブカード制度の活用等を紹介する。

■ 資金調達支援……………資金需要の内容等を把握し、資金調達支援を行う。

■ 公的補助金の申請支援……………各種公的資金申請のための書類作成のアドバイスを行う。

d メディア活動

調査実施企業をコーディネーターの推薦で日刊工業新聞等に紹介し、パブリシティとしての掲載につなげる。

成果工程

参画信用金庫

尼崎信用金庫・淡路信用金庫・神戸信用金庫・但馬信用金庫・但陽信用金庫・中兵庫信用金庫
西兵庫信用金庫・日新信用金庫・播州信用金庫・姫路信用金庫・兵庫信用金庫